

観光の経済波及効果推計 実施報告書

高山市観光課

観光の経済波及効果推計の結果について

1. 概要

(1) 推計の目的

観光客による消費額及び高山市内経済への波及効果を把握することにより、一層の観光振興を図ることを目的とする。

(2) 推計方法

国土交通省作成の乗数理論に基づく「観光経済波及効果推計支援システム」を用いて算出することとし、基礎データを得るために以下の調査を実施した。

2. 高山市内の観光関連事業所への調査

- ・平成29年分を調査対象期間として平成30年1月に実施。
- ・高山市内各地域の637の観光関連事業所に対し調査票を送付し、333事業所から有効回答が得られた。

3. 推計結果

(1) 観光消費額

高山市観光統計によると平成29年に高山市に来訪した観光客数は462万3千人であり、そのうち宿泊客は221万3千人、日帰り客は241万人である。

また、宿泊客1人あたりの消費単価は34,382円(対前年比3.84%の減少)、日帰り客の1人あたりの消費単価は7,441円(対前年比20.04%の減少)であり、宿泊と日帰りの区分ごとの観光客数にそれぞれの消費単価を乗じて得た額の合計が平成29年の観光客による消費額となる。

□平成29年の観光客による消費額

宿泊客観光消費額	=	宿泊観光客数 × 宿泊客1人あたりの消費単価
	=	221万3千人 × 34,382円 ≒ <u>760億8,700万円</u> …①
日帰り客観光消費額	=	日帰り観光客数 × 日帰り客1人あたりの消費単価
	=	241万人 × 7,441円 ≒ <u>179億3,300万円</u> …②
平成29年の観光客による消費額	=	<u>940億2000万円</u> …①+②

平成29年における宿泊客観光消費額は、対前年比3.01%の減少となる760億8,700万円、日帰り客観光消費額は、対前年比16.83%の減少となる179億3,300万円であり、観光客全体による消費額は、対前年比5.99%の減少となる940億2,000万円であった。

□観光消費額の内訳（宿泊観光客）

区 分	平成 29 年		対前年比率 (%)	
	221 万 3 千人		100.87	
	単価 (円)	消費額 (百万円)	単価 (%)	消費額 (%)
宿泊費	17,943	39,708	95.92	96.75
土産品費	5,629	12,457	94.86	95.68
飲食費	5,253	11,625	101.66	102.55
交通費	3,405	7,535	99.91	100.78
見学費	1,107	2,450	83.11	83.85
その他	1,045	2,312	86.44	87.15
合 計	34,382	76,087	96.16	96.99

※観光客一人あたりの消費単価は、観光客へのアンケート調査により算出

□観光消費額の内訳（日帰り観光客）

区 分	平成 29 年		対前年比率 (%)	
	241 万人		104.01	
	単価 (円)	消費額 (百万円)	単価 (%)	消費額 (%)
土産品費	2,697	6,500	74.69	77.69
飲食費	2,677	6,451	89.80	93.40
交通費	1,126	2,714	102.46	106.60
見学費	480	1,157	75.24	78.28
その他	461	1,111	47.19	49.07
合 計	7,441	17,933	79.97	83.18

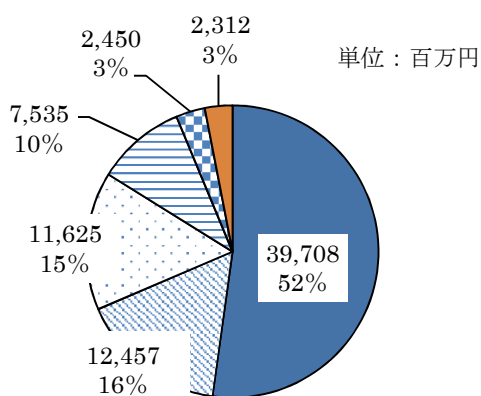
□観光消費額の内訳（宿泊観光客＋日帰り観光客）

区 分	平成 29 年		対前年比率 (%)	
	462 万 3 千人		102.48	
	消費額 (百万円)	消費額 (%)	消費額 (百万円)	消費額 (%)
宿泊費	39,708	96.75		
土産品費	18,957	88.64		
飲食費	18,076	99.08		
交通費	10,249	102.25		
見学費	3,607	81.98		
その他	3,423	69.62		
合 計	94,020	94.01		

宿泊観光客（221万3千人）は、宿泊費として397億800万円（対前年比3.25%の減少）、土産品費として124億5,700万円（対前年比4.32%の減少）、飲食費として116億2,500万円（対前年比2.54%の増加）、交通費として75億3,500万円（対前年比0.78%の増加）、見学費として24億5,000万円（対前年比16.17%の減少）、その他として23億1,200万円（対前年比12.82%の減少）を消費している。

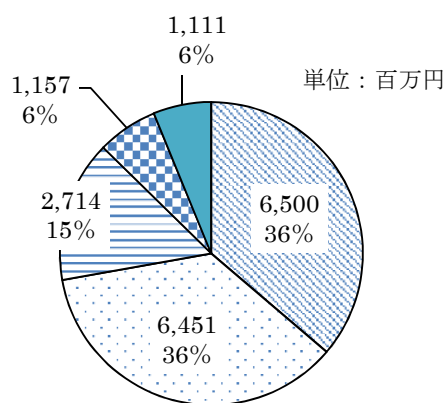
また、日帰り観光客（241万人）は、土産品費として65億円（対前年比22.31%の減少）、飲食費として64億5,100万円（対前年比6.59%の減少）、交通費として27億1,400万円（対前年比6.57%の増加）、見学費として11億5,700万円（対前年比21.75%の減少）、その他として11億1,100万円（対前年比50.92%の減少）を消費している。

宿泊観光客による消費内訳



■ 宿泊費 □ 土産品費 □ 飲食費
 □ 交通費 ■ 見学費 ■ その他

日帰り観光客による消費内訳



■ 土産品費 □ 飲食費 □ 交通費
 ■ 見学費 ■ その他

(2) 経済波及効果

前記の観光消費額、調査により得られた売上高に占める経費等の割合、及び市内調達率等の値を基に国土交通省作成の「観光経済波及効果推計支援システム」を用いて推計を行った。

□観光関連事業所アンケート結果

・売上高に占める経費等の割合

区 分	売上原価率	営業経費率	人件費率	その他の経費率	営業利益率
飲食業	38%	19%	26%	10%	7%
宿泊業	27%	26%	22%	16%	9%
交通・運輸業	28%	17%	37%	13%	5%
土産販売業	48%	15%	24%	8%	5%
観光施設業	16%	34%	37%	11%	4%
上記以外	38%	17%	26%	12%	8%

・市内調達率等（市内への支払額の割合・市内本社比率）

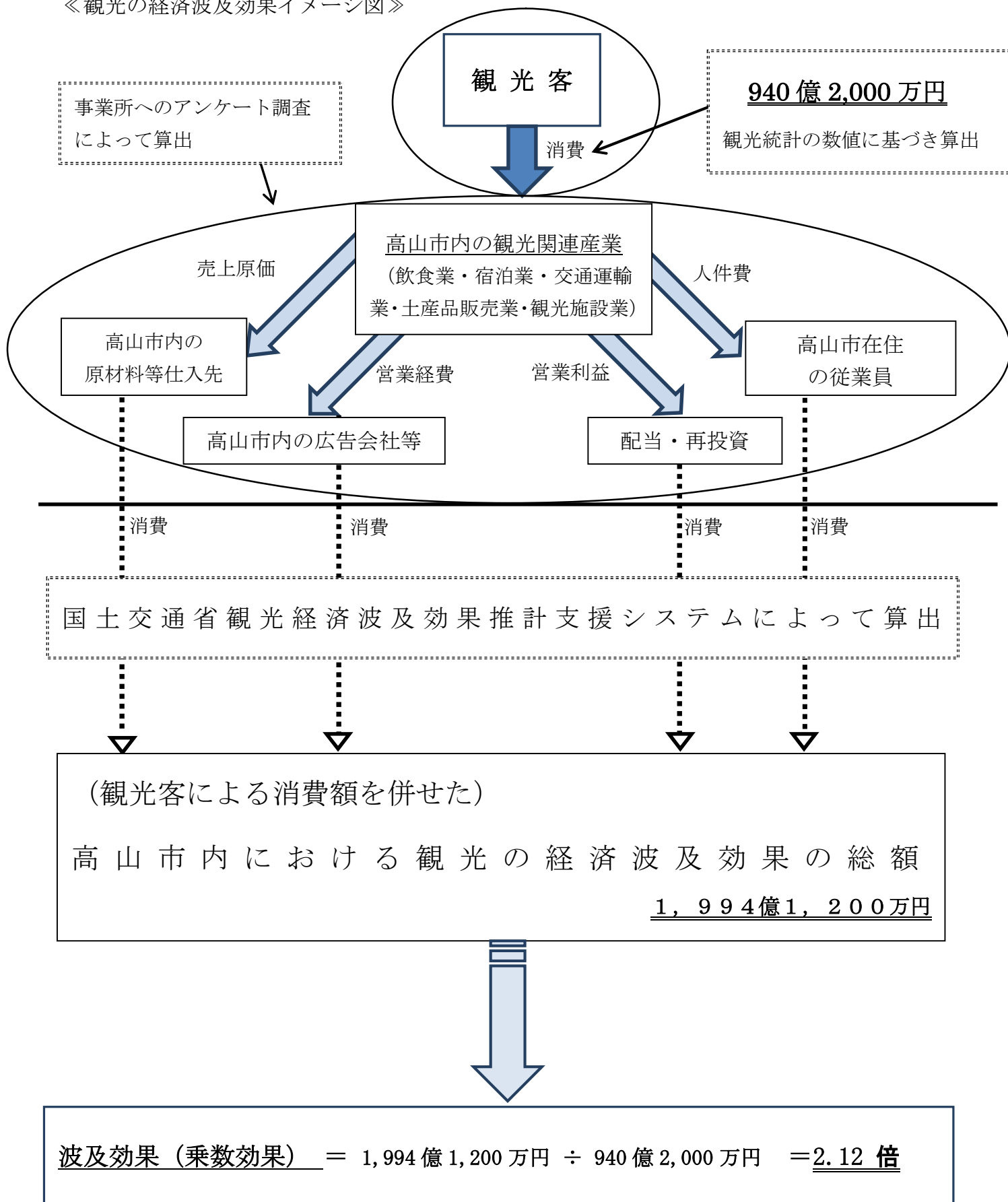
区 分	売上原価	営業経費	人件費
飲食業	76%	87%	92%
宿泊業	70%	73%	91%
交通・運輸業	56%	70%	94%
土産販売業	57%	80%	97%
観光施設業	71%	78%	89%
上記以外	42%	46%	77%

その結果、観光消費額940億2,000万円から波及する観光の経済波及効果総額は、観光消費額を併せて1,994億1,200万円と推計された。

また、波及効果は、「観光消費額」(A)と「観光消費額を併せた波及効果の総額」(B)との比率であることから、2.12倍(前回2.21倍)となる。

$\text{波及効果} = \frac{1,994 \text{ 億 } 1,200 \text{ 万円 (B)}}{940 \text{ 億 } 2,000 \text{ 万円 (A)}} \div \underline{2.12 \text{ 倍}}$ <p style="text-align: center;">(経済波及効果総額) (観光消費額)</p>
--

《観光の経済波及効果イメージ図》



資料

過去の経済波及効果推計に関するデータ

□観光消費額の内訳

【平成 29 年】

区 分	宿泊観光客(221 万 3 千人)		日帰り観光客 (241 万人)		合 計
	単価 (円)	消費額 (百万円)	単価 (円)	消費額 (百万円)	
宿泊費	17,943	39,708	-	-	39,708
土産品費	5,629	12,457	2,697	6,500	18,957
飲食費	5,253	11,625	2,677	6,451	18,076
交通費	3,405	7,535	1,126	2,714	10,249
見学費	1,107	2,450	480	1,157	3,607
その他	1,045	2,312	461	1,111	3,423
合 計	34,382	76,087	7,441	17,933	94,020

【平成 28 年】

区 分	宿泊観光客(219 万 4 千人)		日帰り観光客(231 万 7 千人)		合 計
	単価 (円)	消費額 (百万円)	単価 (円)	消費額 (百万円)	
宿泊費	18,706	41,041	-	-	41,041
土産品費	5,934	13,019	3,611	8,367	21,386
飲食費	5,167	11,336	2,981	6,907	18,243
交通費	3,408	7,477	1,099	2,546	10,023
見学費	1,332	2,922	638	1,478	4,400
その他	1,209	2,653	977	2,264	4,917
合 計	35,756	78,448	9,305	21,560	100,008

【平成 27 年】

区 分	宿泊観光客(207 万 1 千人)		日帰り観光客 (227 万人)		合 計
	単価 (円)	消費額 (百万円)	単価 (円)	消費額 (百万円)	
宿泊費	15,296	31,678	-	-	31,678
土産品費	5,675	11,753	3,270	7,423	19,176
飲食費	4,704	9,742	2,788	6,329	16,071
交通費	2,484	5,144	1,304	2,960	8,104
見学費	1,135	2,351	544	1,235	3,586
その他	1,339	2,773	290	658	3,431
合 計	30,633	63,440	8,196	18,604	82,044

【平成 26 年】

区 分	宿泊観光客(200 万 1 千人)		日帰り観光客(202 万 4 千人)		合 計
	単価 (円)	消費額 (百万円)	単価 (円)	消費額 (百万円)	
宿泊費	14,972	29,959	-	-	29,959
土産品費	5,194	10,393	3,364	6,809	17,202
飲食費	4,238	8,480	2,969	6,009	14,489
交通費	1,332	2,665	601	1,216	3,881
見学費	1,066	2,133	705	1,427	3,560
その他	559	1,119	606	1,227	2,346
合 計	27,361	54,749	8,245	16,688	71,437

【平成 25 年】

区 分	宿泊観光客(198 万 1 千人)		日帰り観光客(196 万 4 千人)		合 計
	単価 (円)	消費額 (百万円)	単価 (円)	消費額 (百万円)	
宿泊費	12,876	25,507	-	-	25,507
土産品費	4,978	9,861	3,341	6,562	16,423
飲食費	3,867	7,661	2,697	5,297	12,958
交通費	2,568	5,087	1,300	2,553	7,640
見学費	1,046	2,072	627	1,231	3,303
その他	732	1,450	671	1,318	2,768
合 計	26,067	51,638	8,636	16,962	68,599

【平成 24 年】

区 分	宿泊観光客(196 万 1 千人)		日帰り観光客(180 万 8 千人)		合 計
	単価 (円)	消費額 (百万円)	単価 (円)	消費額 (百万円)	
宿泊費	12,465	24,444	-	-	24,444
土産品費	5,002	9,809	3,165	5,722	15,531
飲食費	3,924	7,695	2,709	4,898	12,593
交通費	2,608	5,114	1,288	2,329	7,443
見学費	1,076	2,110	611	1,105	3,215
その他	863	1,692	402	727	2,419
合 計	25,938	50,864	8,175	14,781	65,645

□観光関連事業所アンケート結果

【平成 29 年】

・売上高に占める経費等の割合

区 分	売上原価率	営業経费率	人件费率	その他の経费率	営業利益率
飲食業	38%	19%	26%	10%	7%
宿泊業	27%	26%	22%	16%	9%
交通・運輸業	28%	17%	37%	13%	5%
土産販売業	48%	15%	24%	8%	5%
観光施設業	16%	34%	37%	11%	4%
上記以外	38%	17%	26%	12%	8%

・市内調達率等（市内への支払額の割合・市内本社比率）

区 分	売上原価	営業経費	人件費
飲食業	76%	87%	92%
宿泊業	70%	73%	91%
交通・運輸業	56%	70%	94%
土産販売業	57%	80%	97%
観光施設業	71%	78%	89%
上記以外	42%	46%	77%

【平成 24 年】

・売上高に占める経費等の割合

区 分	売上原価率	営業経费率	人件费率	その他の経费率	営業利益率
飲食業	39%	18%	26%	11%	6%
宿泊業	26%	29%	21%	19%	5%
交通・運輸業	25%	11%	57%	7%	0%
土産販売業	49%	17%	25%	6%	3%
観光施設業	20%	29%	34%	14%	3%
上記以外	45%	16%	26%	8%	5%

・市内調達率等（市内への支払額の割合・市内本社比率）

区 分	売上原価	営業経費	人件費
飲食業	84%	90%	96%
宿泊業	87%	83%	91%
交通・運輸業	73%	77%	88%
土産販売業	67%	81%	93%
観光施設業	78%	78%	86%
上記以外	38%	42%	70%